様式第65の２（第50条関係）

【書類名】　証拠説明書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁審判長　　殿

【審判事件の表示】

【審判番号】

【出願番号】

【審判請求人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

（【電話番号】）

【証拠の説明】

【提出物件の目録】

〔備考〕

１　「【証拠の説明】」の欄には、「号証」、「標目」、「証拠方法の種類」、「原本・写しの別」、「作成年月日」、「作成者」、「立証の趣旨」の項目を設け、表等の形式を用いて記載する。「号証」の項目には、審判事件においてその文書又は電磁的記録に付された符号及び番号を記載する。ただし、証拠方法が電磁的記録である場合には、原本・写しの別を記載するには及ばない。

２　その他は、様式第２の備考１、２、４、10から14まで、16から18まで及び22から25まで、様式第４の備考４、様式第61の６の備考１、４、６及び７並びに様式第64の３の備考１と同様とする。